



## 公民館の「戦後80年」

公民館では開館当初より、地域の皆さんからいただいた沖縄戦に関する声や資料をもとに保存や展示会、シンポジウム、現場検証などを実施してきました。それはとても身近なことで、命をつないだ方々の戦後復興の上で、日々の公民館活動がありました。体験者が少なくなる今、インターネットや書籍、資料館、映像という中に残す努力が続けられています。公民館が地域の誇りを育み、未来の地域づくりを考える身近な場所であるために、戦後80年と向き合う公民館活動を集めます。

### 平和学習 コーディネーター

修学旅行の受け入れ、地域の小中高校の平和学習などを繁多川すくりむんと実施。真和志高校平和学習クラブなど。年間1,000名ほど案内。

### 壕の案内

県庁警察部壕 清掃活動、鍵の管理等。新壕（戦争遺跡登録に向けて繁多川自治会の協力で清掃活動がされている）の案内。年間300名ほど。

### 知念堅亀文庫（常設展）

一部出張展兵庫（2026.2.8）  
一部出張展東京（2026.2.16-3.16）

繁多川の郷土史家、知念堅亀さんが収集・作成した資料や関連する書籍などを公民館2Fロビーにて常設展示

### 舞台演劇「島守のうた」

知念さんが聞き取りと資料提供に大きく関わった書籍「沖縄の島守」を題材にした舞台演劇を青少年たちと創りあげる挑戦をしている（那覇市公演、浦添市公演、栃木県公演、兵庫県公演）

### 久高さん インタビュー

地域の平和学習に語り部として関わる久高将一さんにお話をうかがいました。



#### Q. 平和講話を通じて子どもたちに伝えたいことはなんですか？

一番大切なのは自分の命です。沖縄には「命どろ宝」という言葉がありますが、戦争はその宝を無慈悲に奪うものです。私は大好きだった父を戦争で跡形もなく失いました。皆さんに伝えたいのは「絶対に戦争をしてはいけない」という強い決意を心に刻んでほしいということです。その心は、日頃の生活の中で家族や友人はもちろんのこと、他者を大切にすることで育まれます。「あいさつは心の響き、平和の泉」なのです。

#### Q. これからの公民館に期待することはなんですか？

戦後80年、かつての「ゆいまーる」の精神は、現代において「一人助け、助け（ちゆいたすきたすき）」という互助の心へと育まれてきたと感じます。助け合う一人ひとりが集まれば、それは大きな組織の力になります。この精神を繁多川の人々の心に活かし続けるため、公民館にはさらなる工夫を期待します。地域連携の行事などを通じ、この「助け合いの心」をどう次世代へ繋いでいくか、共に歩んでほしいと願っています。

### 舞台演劇・シンポジウム in 神戸 レポート 「島守のうた～あした天気にしておくれ」

去る2月8日、神戸文化ホールにて舞台演劇・シンポジウム「島守のうた～あした天気にしておくれ～」が開催され、約250名が来場しました。



#### 来場者・関係者の声

##### 来場者から

「今の日本の民主主義について考えさせられた。沖縄戦への理解も深まった」

「素晴らしい舞台だった。今後も修学旅行などを通して全国の高校と連携してほしい。沖縄は平和交流の拠点となるべきだ」

##### 栃木県立宇都宮高校の市橋さん

「役者の皆さんの熱量がすごかった。演劇の力だからこそ、沖縄戦がリアルに伝わったのではない」

##### シンポジストとして登壇した那覇高校の神里さん

「兵庫高校との交流があったからこそ沖縄戦を学ぶ機会につながった。知るためのきっかけはとても大切だ」

##### 兵庫在住で役者として出演した方

「久しぶりに心を揺さぶられる舞台に出会えた。規模を小さくしてでも各地で上演すべき作品だ」

そのほかにも、「戦争の対義語は対話である」「歴史と今の自分は地続きであり、それを自分事として考えることが平和な社会に向き合うことにつながる」といった意見が交わされ、継続した交流の先にある未来について語り合いました。

平和な社会の実現は、沖縄だけで成し遂げられるものではありません。今回の公演と交流は、関心を広げ、共に考え続けるコミュニティの大切さを改めて示す機会となりました。

# 中高生の登録制ボランティアプログラム 「繁多川公民館おたすけ隊」修了式



中高生のみなさん、ありがとう！

今年度のおたすけ隊の活動が終わり、2月10日に修了式を開催しました。今年度のおたすけ隊も公民館事業や地域行事にたくさんのおたすけ隊が参加してくれました。修了式では、今年度の振り返りと次年度に向けての話し合いをしました。楽しかったことや大変だったことを共有し、やってみたい活動を話してくれました。次年度もたくさんのおたすけ隊の子たちが地域で活躍してくれることを願います。



もちつき会



プレーパーク



識名園友遊会

## 地域の news & 公民館の news



**1/10** はんたがわ  
新春もちつき会 **共催**

今年も、中高生ボランティアや地域の方々の協力のもと、はんたがわ新春もちつき会を開催しました。参加者が力を合わせてついたおもちはとても美味しく、笑顔が広がりました。あわせて、子どもたちによる沖縄らしい演奏や演舞も披露され、会場は暖かい雰囲気になりました。



**1/17** 明け真和志でおめでとう！  
真和志地域新年祝賀会 **地域**

天候にも恵まれ、真和志地区の各自治会の皆さんが一堂に会した「真和志地域新年祝賀会」が JA 真和志のホールで開催されました。各自治会長の紹介から始まり、アトラクションでは、各自治会で活動しているフラダンスや空手、エイサーなどの披露がありました。今年も真和志地域にとって明るい年になることを感じさせる、よい新年会でした。



**1/24** 大人が学ぶ「生命（いのち）の安全教育」 **主催**

子どもたちが性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないために、文部科学省が全国の学校で推進している「生命の安全教育」を開催しました。今回は、子どもに関わる大人を対象に、性被害の現状や授業で活用できる教材について講師から話を聞き、グループワークも行いました。参加者からは「まずは大人が正しい知識を学ぶことが大切だと感じた」といった声が聞かれました。



**1/31** 働く世代が集う **主催**  
火を囲んでユンタク会

今年も、働く世代を中心に火を囲みながら交流する「火を囲んでユンタク会」を開催しました。子どもから大人まで、様々な職種や立場の方が参加し、地域での活動やこれから挑戦したいことを語り合いました。それぞれの具体的な想いも共有され、参加者同士の新たなつながりが生まれました。この出会いが、地域での一歩を後押しするきっかけになることを期待しています。



**2/1** プレーパークで  
ムーチャーづくり **主催**

ムーチャーの日にちなんで、プレーパークの中でムーチャー作りをしました！ 地域のまーさむん（おいしいもの）つくやー（作る人）すぐりむんの幸子さんと中高生おたすけ隊サポートのもと、大人も子どももみんな1つずつ作り、シンメナービで蒸しました。図書館も鬼餅の紙芝居を読み聞かせしてくれたりと季節行事をみんなで楽しむことができました。



**2/10** またねカフェ特別企画 **主催**

地域の交流の場「またねカフェ」で、特別企画「家庭での境界線づくり」を開催しました。助産師の古澤さや夏さんを招き、親子の距離感や子どもの気持ちについて考えました。参加者同士でゆったり話し合い、子育てを通して自分自身を見つめ直す時間となりました。

# 繁多川公民館の子どもの居場所通信

繁多川公民館の子どもの居場所での子どもたちの様子や取り組みなどについてお伝えします。

## 協力して対戦！ARスポーツ「HADO」体験

HADO（ハドロー）は、AR 技術を使った3対3の対戦型スポーツです。バリアやスピードなどの能力を自由に調整できるため、年齢や運動経験を問わず誰でも楽しめます。居場所では12月25日に豊見城のメガドンキで体験しました。作戦を立て役割分担しながら協力して体を動かす姿がとても印象的で、交流の良い機会となりました。



## 選ぶ楽しさ広がる中高生向け服コーナー

「子ども服屋 慧 (sui)」さんのご協力で、12月から1月にかけて中高生向けの洋服コーナーを設置しました。子どもたちは、試着しながら相談したりファッションショーを楽しんだりで大盛り上がり。それぞれが自分の好みを大切にして選ぶ姿が見られ、お互いの好みを知る良い時間となりました。次回は春休みに開催予定です。また、公民館2階では、ベビー服・子ども服のおさがりを無償でおゆずりするコーナーも常設していますので、ぜひお立ち寄りください。



## 音楽でつながる交流の輪

1月31日に、うるま市で開催された音楽イベント「ゆかいな音楽家と、ときどきひきこもり2026」に参加しました。本番に向けて音楽ワークショップやダンス練習を重ね、子どもたちはそれぞれ準備を進めてきました。練習を通して他の居場所の子どもたちやスタッフと出会い、新たなつながりが生まれる貴重な機会となりました。今後このご縁を大切に、交流を続けていきたいです。



開所日：平日9時～17時（月に2回程度夜の居場所あり）  
内容：ごはん作り、公民館や地域活動への参加、学習サポートなど

※那覇市保護管理課「公共施設管理団体等が実施する子どもの居場所」として運営しています。  
※利用については、右の専用LINEよりお問合せください。



## 在来大豆の栽培と豆腐作りでつながる輪 あたいぐわープロジェクト

上間・識名・繁多川・真地は豊富な井泉による水量を活かして、豆腐づくりが盛んでした。繁多川公民館が地域の自治会や学校と連携した“豆腐”を通じた誇りの持てる地域づくりを特集します。

## OISTで青ヒグの研究

沖縄科学技術大学院 (OIST) 大学生、ピーター・レノルズさんによる青ヒグの遺伝子研究



## 繁多川豆取祭 マーミフェスタ

在来大豆を活用したマルシェ、マーミフェスタには地域の方々から県内外のファンが集まります！



## 学校連携 (総合学習)



## 識名 小学校

識名と繁多川の地域まーいから始まります。地域においておいしいお水やお豆腐があったことを知り、青ヒグの種まきが始まります。イシジャガーからターグで水を運び、石うすで大豆を挽いて、シンメナービーを使ってゆし豆腐を作りました。豆腐のおいしい秘密を地域の方々からインタビューして、発表会も行いました。

## 上間 小学校



上間小学校の3年生は9月頃に地域の特産や歴史についてオリエンテーションを行い、豆腐づくり、大豆の種まきを行いました。種まき後は、観察をしながら大豆を楽しく育てており収穫後は、クルマ棒打ち（脱穀体験）を予定しています。また、豆腐づくりや昔の道具について学習発表会での発表も行い、他学年にも青ヒグについて知ってもらいたい機会となりました。



## 大道 小学校

大道小では4年生を対象に初めて豆腐づくりの総合学習に取り組みました。9月にオリエンテーションを行い、10月に青ヒグの種まきをしました。冬休み前には収穫し、その青ヒグを使って2月に豆腐作りをおこないました。石うす、ターグ、クルマ棒など昔の道具を体験し、最後はシンメナービーでゆし豆腐をかためるという盛りだくさんの内容でしたが、保護者の協力も多く、親子で楽しく学ぶことができました。

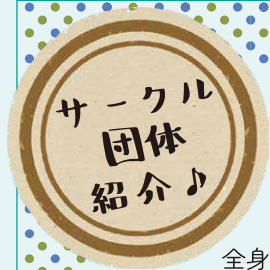
## 真地 小学校



青ヒグの種まきから収穫・脱穀・絞りと、ゆし豆腐をつくるまでの一連の工程を子どもたちが主体となって体験しました。当日は多くの保護者も参加し、親子で協力しながら作業を進める姿や、豆腐が苦手な子が食べられたという嬉しい報告も！また、昔の道具を使い、豆腐にまつわる地域の昔話を聞く中で、地域の食文化を身をもって学ぶ貴重な時間となりました。

## 那覇市以外にも出張！ 豆腐づくり体験

昔ながらの島豆腐の作り方で、子どもから高齢者まで世代をつなぐ地域学習を提供しています。浦添市神森中学校区豆腐づくり、南城市馬天小学校など



## 日本で生まれた健康体操「じきょうじゅつ」で健康に！ 自彊術体操・自彊術健康体操・自彊術土曜サークル

自彊術は、全31動作から成り立つ運動療法!!  
全身の関節が動き骨格矯正やストレッチ、またつぼ指圧や呼吸法も盛り込まれ、血流がよくなり、自律神経が刺激され体だけでなく心もとのいます。年齢に関係なく身体の弱い方でもOK! 100年以上続く日本最初の健康体操、始めてみませんか。体験、見学お待ちしております!

曜日、時間の違う3つのサークルがあります。  
ご都合にあわせて選んでください。

- 自彊術体操 毎週火曜日 10時～12時 @和室
- 自彊術健康体操 毎週水曜日 13時～15時 @和室
- 自彊術土曜サークル 毎週土曜日 10時～12時 @研修室1



### 公民館からのお知らせ

**繁多川豆取祭マーミフェスタ**  
3月20日(金・祝) 10:00～16:00

場所: 繁多川公民館広場  
あたいぐわープロジェクトにリスペクトし、若い世代が企画したマルシェを2年ぶりに開催します。

**ゆんたくはんたく市場**  
in 繁多川公民館

3月28日(土) 10:00～12:00

場所: 繁多川公民館広場  
内容: 食品の物々交換、本のブックシェアリング、福祉用具の展示など  
今回は特別企画として、那覇市防災危機管理課の方による「災害時の備えについて」などの講話を行います。

### 繁多川公民館ご利用ガイド

#### 【施設利用】

- 研修室1 (320円/h) 15名程度の研修会、会議に利用可
- 研修室2 (240円/h) 10名程度の研修会、会議に利用可
- 実習室 (400円/h) 15名程度の料理実習、会議などの利用可
- 和室 (240円/h) 12名程度収容可、24畳
- ホール (930円/h) 50名程度の講演、発表会などに利用可

※夏期は別途冷房料がかかります。  
※上記は通常料金です。

減免(半額/全額)手続きもありますので、スタッフにお問合せ下さい。  
※ロビーにはテーブルと椅子があり、学習・ゆんたく・飲食・ボードゲーム(貸し出し有)等 随時ご利用いただけます。

#### 【借用できるもの】

- もちつき道具(きね・うす)  展示用パネル
- プロジェクター  スクリーン
- 会議用テーブル  パイプ椅子 等 お気軽に相談ください

#### 【使用できるもの】

- コピー機(モノクロのみ) 1枚10円
- 印刷機(モノクロ/2色) マスター1枚30円、インク代100枚40円  
※大量印刷におすすめ ※用紙は持参してください

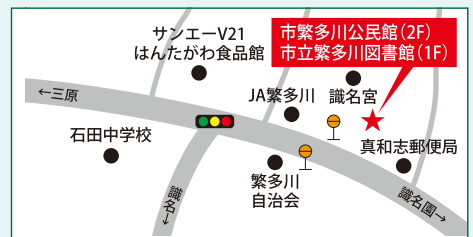
### なはしはんたがわこうみんかん 那覇市繁多川公民館 HANTAGAWA Kouminkan

赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで、那覇市に在住、在学、在勤の方はどなたでも利用できます。  
サークル活動、お部屋の貸し出し、備品の貸し出し、ロビー利用、その他社会教育に関することはお気軽にご相談ください。  
放課後の居場所や憩いの場所としてもご利用ください。



【公式ホームページ】

沖縄県那覇市繁多川 4-1-38



公民館からのお知らせ  
日々のニュースは  
SNSでチェック  
できます!

開館時間: 9:00～22:00 (窓口 月-金 9:00～17:00)  
休館日: 祝日・慰霊の日・年末年始  
TEL: 098-917-3448 FAX: 098-835-4903



【Facebook】



【Instagram】



【LINE 友達登録】

<<アクセス>>  
那覇バス5番・識名牧志線「繁多川」下車  
14番・牧志開南循環線「繁多川」下車  
※駐車場はありません